

浜松市の公有財産管理の現状と今後の予定

1 公有財産管理の現状

- 土地・建物など公有財産の適確な把握・管理を行なうため、新市の総合的な財産管理システムを整備中。
- 平成18年6月までに旧12市町村のデータを財産管理システムに入力済。今後、関係各課等の保有データと突合・調整。
- 財産管理システムとは別に、法令に規定された道路台帳・河川台帳などが存在。
- 法令に規定されていない各種台帳を各所管課が管理しているが、財産管理システムにおいても管理。
- バランスシート等財務諸表の充実などによる新たな公会計制度への対応に向け、必要となる情報の整備も検討中。

2 財産管理システムの概要

- 土地・建物情報を一つの情報として管理（土地…筆ごと、建物…棟ごと）
- 公有財産台帳データの画面表示及び印刷出力
 - ・土地台帳、建物台帳、土地履歴情報、建物履歴情報、施設コード別、所管課別
 - ・決算集計（各財産に関する調書、増減異動明細書、公有財産用途別表等）
- 異動更新に伴う履歴情報が時系列に管理可能
- 土地・建物の価格改定一括処理が可能
- システム拡張・他システムとのリンク等が可能

3 今後のシステム構築にあたって

- (1) 新たな公会計制度への対応に向けた取組み（資産評価について）
 - 取得価格と再取得価格の評価
- (2) 具体的な評価にあたって必要となる情報の段階的な整備
 - 売却可能資産に関する情報
 - 公有財産（インフラ資産を除く）に関する情報
 - インフラ資産に関する情報
- (3) 行政経営基幹システム（H21～）への統合
 - 公有財産管理システムは、平成21年度を目途に導入を予定している行政経営基幹システムに統合する方向で、今後必要な作業を進める。
 - 統合にあたっては、項目整理を行なうとともに、新公会計制度の構築を視野に入れ、減価償却等に係る新たな情報を付加。

【参考】 合併前の財産管理のシステムについて

	土地 筆総数 (筆)	家屋 総棟数 (棟)	財産台帳整備状況			備考
			紙ベース	一般ソフト	専用ソフト	
浜松	18,828	4,103			○	
浜北	1,476	675	○			
天竜	1,189	398		○		
舞阪	360	210		○		
雄踏	813	187		○		
細江	212	151	○			(株)浜名湖国際頭脳センターへ委託
引佐	625	238	○			
三ヶ日	404	157	○			
春野	645	237		○		
佐久間	807	134	○			
水窪	342	166	○			
龍山	248	126		○		

(各総合事務所作成<平成16年度末現在>、企業会計及び組合会計を除く)